

都市再生整備計画 事後評価シート
蒲郡安心住まいる地区

愛知県蒲郡市

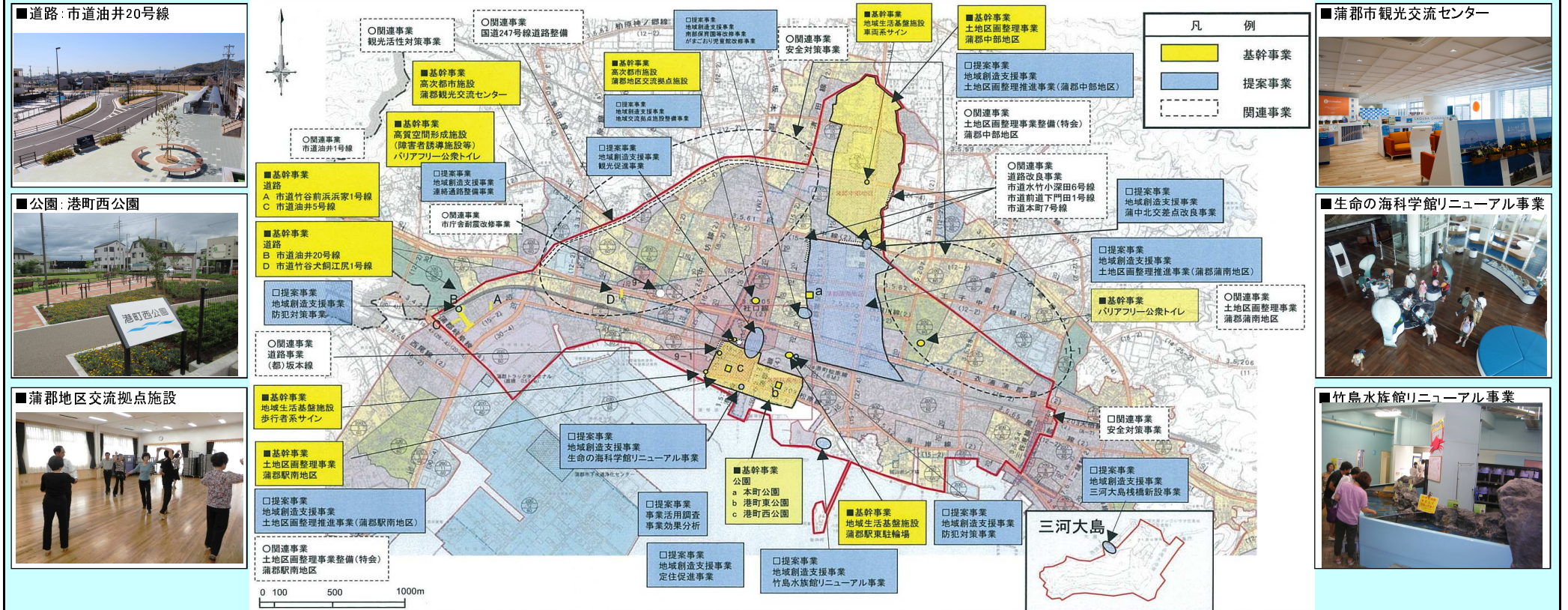
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	愛知県		市町村名	蒲州市		地区名	蒲郡安心住まいる地区			面積	665ha		
交付期間	平成22年度～平成26年度		事後評価実施時期	平成26年度		交付対象事業費	5,729百万円	国費率	0.4				
1)事業の実施状況	事業名												
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	(仮称)竹谷前浜浜家1号線、市道油井20号線、本町公園、港町2号公園、地域生活基盤施設、高質空間形成施設、高次都市施設、土地区画整理事業(蒲郡駅南・蒲郡中部)										
		提案事業	土地区画整理事業(蒲郡駅南・蒲郡中部)、防犯対策事業、三河大島棧橋新設事業、生命の海科学館リニューアル事業、観光促進事業、事業活用調査										
	当初計画から削除した事業	基幹事業											
		提案事業											
新たに追加した事業	基幹事業	①市道油井5号線、市道竹谷犬飼江尻1号線 ②港町西公園、地域交流センター			①地元要望の高まり等に対応して事業を追加 ②土地区画整理事業等の事業進捗に応じて整備内容を充実			①指標2に影響があるが数値を変更するほどの影響はない。 ②指標1に影響があるが数値を変更するほどの影響はない。					
	提案事業	①竹島水族館リニューアル事業 ②南部保育園改修事業 ③がまごおり児童館改修事業 ④地域交流拠点整備事業 ⑤連絡通路整備事業 ⑥定住促進事業 ⑦蒲中北交差点改良事業			①市民要望(観光客要望)を踏まえ、施設建替え・改修事業を追加 ②がまごおり児童館と統合して建替え事業を行う ③南部保育園と統合して建替え事業を行う ④基幹事業と連携して追加 ⑤基幹事業で整備する施設へのアクセス道路の追加 ⑥社会実験の実施 ⑦関連事業から基幹事業への変更			①指標3に影響があるが数値を変更するほどの影響はない。 ②指標1に影響があるが数値を変更するほどの影響はない。 ③指標1に影響があるが数値を変更するほどの影響はない。 ④指標1に影響があるが数値を変更するほどの影響はない。 ⑤指標2に影響があるが数値を変更するほどの影響はない。 ⑥指標1に影響があるが数値を変更するほどの影響はない。 ⑦影響なし					
交付期間の変更	当初	平成22年度～26年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響									
	変更	平成 年度 ～ 年度											
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	指標1	居住人口	人	27,932.0	H21	28,176.0	H26	-	27,479.0	△	あり	土地区画整理事業を中心とした都市基盤の整備と安全・安心まちづくりの推進および地域交流拠点整備等により、定住が促進される居住環境が整えられたが、市全体人口減少の影響により、居住者数の増加には至らなかった。居住者数は減少しているが、市全体および市内他区域と比較すると人口減少率は低く、定住効果が発揮されていると考えられる。	H.27.7
	指標2	安心して暮らせる住民満足度	-	2.94	H21	3.03	H26	117	3.09	○	あり	道路整備や土地区画整理事業の進捗や安全対策事業等の実施により、安全な交通・歩行者空間の充実が図られ、目標値を上回る安心して暮らせる満足度が実現している。	
	指標3	観光施設利用者数	人	274,483	H19	290,234	H26	252,645	328,694	○	あり	観光施設のリニューアル効果と観光関連施設およびソフト施策等の実施により、目標を大きく上回る観光施設利用者数の増加が実現している。	H.27.7
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	その他の数値指標1	住みやすさ満足度	-	3.23	H21				3.47			道路・公園などの基盤整備のほか、地域福祉・交流に関する施設の充実や定住促進、防犯対策等により、総合的な住環境の向上が図られ、住みやすさの満足度が着実に向上している。	
	その他の数値指標2												
4)定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> 安全安心なまちづくりに対する住民の関心が高まり、当初整備の予定をしていた三河三谷駅前駐輪場の防犯カメラは、宥府行為になった。 地域住民の防災意識が向上し、本町公園の整備時に一部防災施設が備えられ、供用開始後の訓練には約40名の住民が参加した。 												
5)実施過程の評価	実施内容												
	モニタリング	事業の進捗状況の確認や事業内容見直しの必要性等について議論する			都市再生整備計画に記載し、実施できた			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した			● 継続して事業進捗・指標達成度を確認する。		
	住民参加プロセス	調整池築造工事に伴う説明会の実施【実施主体：区画整理課】			都市再生整備計画に記載し、実施できた			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した			● 今後も継続して実施する。		
持続的なまちづくり体制の構築	①調整池築造工事に伴う説明会の実施【実施主体：区画整理課】 ②生命の海科学館見直し検討委員会【情報ネットワークセンター】 ③生命の海科学館実施計画策定委員会【情報ネットワークセンター】 ④「港町西公園」公園づくりワークショップ【都市計画課】			都市再生整備計画に記載し、実施できた			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した			● ①今後も継続して実施する。 ②今後も継続して実施する。 ③今後も継続して実施する。 ④維持管理についての取り組みに発展する。			
				都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									

様式2-2 地区の概要

蒲郡安心住まいる地区(愛知県蒲郡市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値	目標値	評価値			
快適で安心して暮らせる街なか環境の形成		居住人口	単位:人	27,932.0	H21	28,176.0	H26	27,479.0	H26
目標1:人と自然が共生する住環境整備を促進し、快適で住みよい市街地の形成を目指す		安心して暮らせる住民満足度	単位:—	2.94	H21	3.03	H26	3.09	H26
目標2:住民が安心して暮らせるまちづくりを目指し、地域の安全性の向上を図る		観光施設利用者数	単位:人	274,483	H19	290,234	H26	328,694	H26
目標3:観光地という地域の特性を生かし、笑顔で人や文化が交流するまちづくりを推進する		住みやすさ満足度	単位:—	3.23	H21	-	-	3.47	H26



まちの課題の変化	<p>◎達成された課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地区画整理事業をはじめとする都市基盤整備と交流拠点施設や児童館などの生活サービス施設等の整備により、住環境の向上を計画的に実施したことにより、人口減少傾向を緩やかにすることができた。 ・都市基盤整備と安全対策・防犯対策事業等の実施により、住民が安心して暮らせる生活環境の向上が図られた。 ・観光施設のリニューアルや観光交流センターの整備等により、施設利用者数の増加が顕著になっている。 <p>◎残された未解決の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市全体の人口減少傾向が強まっている中で、より一層、人口定着に向けた住環境の質の向上が必要である。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<p>①人口の定着のための取り組みの継続(総合的な人口定住策等を実施していく。)○定住促進策の総合的な展開(蒲郡市定住促進事業の拡充等)</p> <p>②住民が安全に安心して暮らせる環境の維持・向上(災害に強いまちづくりを継続して実施していく。)○防災活動等</p> <p>③観光資源の活用と魅力化を継続して展開(観光地の環境向上と観光施設のリニューアル等で実施した検討会議等を継続して実施し、観光施設の魅力の維持・向上を図る。)○観光活性化対策事業 ○竹島園地公衆トイレ</p> <p>④人口の定着のための住環境の質の向上の継続(土地区画整理事業等の継続的実施や住民に身近な公園整備等の実施により住環境の向上を図る。)○土地区画整理事業(蒲郡駅南・蒲郡中部)○五反田公園○港町東公園○国道247号中央バイパス○車両系公的サイン設置事業</p>